

JAZZ

in ARAKAWA

vol.16

10月12日(土)

18:00開演 (17:30開場)

サンパール荒川 大ホール

入場料

2,000円 (全席自由)

ACC友の会会員1,700円

ACC友の会インターネット会員1,500円

※3歳未満の入場はご遠慮ください。
※車いす席の販売は町屋文化センター・
ACCチケット購入サイトのみ。

毎年公募によって結成するビッグバンド「ARAKAWA JAZZ 楽団」。今年も中路英明指導のもと、ワークショップで練習を積んだ成果を披露します！ワークショップ講師陣による「中路英明ジャズオールスターズ」も出演！陽気でエネルギッシュな演奏をお楽しみください♪

出演

- ARAKAWA JAZZ 楽団
- 中路英明ジャズオールスターズ

チケット発売日

8月9日(金) 10:00～

電話予約は 15:00～

チケット取扱い

- 町屋文化センター
窓口：休館日を除く 9:00～17:30
電話：03-3802-7111
※町屋文化センターの電話予約は
ACC友の会現金・口座会員のみ。
- サンパール荒川
窓口：休館日を除く 9:00～22:00
電話：03-3806-6531
- Web 販売
<https://piagettii.s2.e-get.jp/accarakawa/pt/> ▶▶

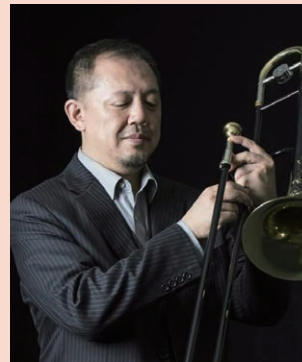


中路英明ジャズオールスターズ Hideaki Nakaji Jazz All Stars

中路英明 Hideaki Nakaji Trombone

1963年12月1日 京都生まれ。高橋達也と東京ユニオン、オルケスタ・デ・ラ・ルス、角田健一ビッグバンドを経て、現在は熱帯JAZZ楽団、サルサシンゴサの他、向井滋春、森山威男、渡辺真知子、伊藤ふみお、サイゲンジ、MISIA、大西順子、ウィリアムス浩子など、様々なバンドやセッション、レコーディングで活躍中。作・編曲家としても国内外で高く評価され、熱帯JAZZ楽団、サルサシンゴサを始め多数の演奏団体に作品を提供している。オリジナル曲「オバタラ」、「ミ・ティエラ・ナタール」はロス・アンジェルスやプエルトリコのFMヒットチャートでも1位を獲得、ラテンジャズを代表する作品として海外でもアレンジ譜が出版されている。自己の活動ではラテンジャズバンド「オバタラ・セグンド」、伊藤志宏とのデュオ「梟座」、その他ジャズコンボやビッグバンド、吹奏楽など多岐にわたる。これまでにサンタナ、シカゴ、ティト・プエンテ、トゥーツ・シールマンス、ボブ・ミンツァー、リッチー・コール、パキート・デリヴェラ、アルトゥーロ・サンドバル、デイブ・パレンティン、デイブ・サミュエルズ、スライディング・ハマーズ、ジミー・ボッシュなど多数の海外・国内アーティストと共演。国連平和賞、日本レコード大賞特別賞など受賞（オルケスタ・デ・ラ・ルス在籍時）。

- ・ミュージックスクール・ダカーボ講師
- ・名古屋音楽大学非常勤教員
- ・KINGトロンボーン (NONAKA BOEKI Co.,Ltd.)、willie's マウスピース (willie's custom brass) エンドーサー



渡辺勉 Tsutomu Watanabe Trumpet

岐阜県多治見市出身。小学校時代にトランペットを吹き始め、中学校時代にMaynard Fergusonのコンサートに行き、感銘を受ける。16歳頃からプロのバンドにて修行。専門学校卒業後上京し、「ダン池田とニューブリード」にバンドボーイとして入団。数多くのプレイヤーと親交を深め、退団後はフリーとして主にタレントの歌伴として仕事をする。名古屋では「JAZZ IN NAGOYA BIGBAND」関西では「北野タダオとアロージャズオーケストラ」などにも所属。1989年に小濱安浩 (Ts) と共に「CUG JAZZ ORCHESTRA」を結成しUSA公演などを含め精力的に活動中。CM、CD等の録音、TV、RADIO出演、ゲスト出演、LIVE、CONCERT等幅広く音楽活動を継続中。2008年には待望のリーダー作『ULTRAPPA』を発売。演奏活動と共に個人レッスン、バンドクリニック、名古屋市非常勤外部講師、甲陽音楽院講師、名古屋音楽大学非常勤講師など指導業務も行っている。最近ではメーカーと共同で楽器の開発にも携わっている。



中島徹 Toru Nakajima Piano

1964年兵庫県芦屋生まれ、神戸育ち。大阪教育大学特設音楽科（管楽器専攻）在学中より演奏活動を始め、ジャズを基盤に中南米音楽等にも深く傾倒、関東と関西を軸に様々なジャンルのあまたのバンドやセッションの中核として信頼を得ている。'01年と'02年、リーダープロジェクト「はげにやす」でヨーロッパ7ヵ国10都市にて公演、好評を博す（国際交流基金派遣）。Pink Bongo・Salsa Swingozaをはじめ多岐・多数のバンド・ユニットへの参加、Sing Like Talkingなどのツアーサポート、小野リサ・矢野沙織・角松敏生などのアルバムへはアレンジャーも兼ねて参加。'07年出版のCD付きソロピアノ楽譜集「プロフェッショナル・ジャズ・ピアノ」（スタンダードジャズ曲集、ヤマハミュージックメディア）が、好評重版中。関西の老舗名門ビッグバンド「アロージャズオーケストラ」にはトロンボーン奏者として長年在籍中。中路英明の初代「OBATALA」のメンバーでもあった。



田中邦和 Kunikazu Tanaka Saxophone

1966年生まれ。思春期に聴いた楽器の音色に魅せられ、以後独学でサクソスを習得する。東京大学文学部卒。ジャズからロック、インプロビゼーションまで常にトップシーンで活躍。レジェンドから若手まで、内外の一流アーティストとの共演、フェスティバルへの出演（モンタレー、NY、TokyoJazz、Fuji Rock、etc）、録音、音楽制作など多忙な日々を送る。これまでに自己のソロを含め、アルバム多数。また中近東や東欧の管楽器にも取り組み、グルメライターとしての執筆活動でも知られ、常に表現の世界を広げている。Cannonball saxophones、Jody Jazz mouthpieces エンドーサー。



藤井摂 Setsu Fujii Drums

パーカリー音楽院卒業後、ニューヨークで活動。帰国後は寺井尚子、中路英明オバタラ、チカ・ブーン、熱帯スーパージャム、Sunaga t experience（須永辰緒）、遠藤律子、寿永アリサ、マリーン、中島啓江…などに参加。現在はリーダーバンド「Club Suave」、赤木りえ (FL) とのユニット「Watusi Improvisczario」、森山良子、小野リサ、井上信平、ルイス・バジェ、森村献、あびる竜太、清水秀子、やまもときょうこ、よしろう広石…など数多くのアーティストのライブ、コンサート、レコーディング、編曲、CDプロデュース等で活動中。



小泉哲夫 Tetsuo Koizumi Bass

キューバ音楽、サルサ、ラテンジャズを主なフィールドとして活動。大学時代に学生ラテンバンドコンテストで優勝。卒業後在日ラティナーのサルサバンド「Combo Creacion」で修行をしプロの道へ。森村献 (pf) スペシャル、LUIS VALLE (tp) 「AfroQ-bamigos」、都筑章浩 (per) ソン四郎など多数のラテンバンドで活躍。また大口純一郎 (pf) パーカッショントリオに参加。共演ラテン歌手にNORA (Orquesta de la Luz)、よしろう広石、岸のりこ、寿永アリサなど。通算7度のキューバ公演も経験しており本場仕込みのラテングループには定評がある。2018年、2019年ポサノバ歌手小野リサの国内外ツアーに参加、活動の幅を広げている。



荒川"B"琢哉 Takuya "B" Arakawa Percussion

1989年1月18日生まれ。愛知県名古屋市出身。12歳の時に中学のビッグバンド部にて独学でドラムをはじめ、16歳の時にラテンパーカッションに出会う。その後、名古屋芸術大学に入学。PAやレコーディングの知識を学ぶ一方、プロミュージシャンを志すようになる。現在は、熱帯Jazz楽団への参加をはじめ、アーティストのサポート、レコーディング、ラテンジャズバンド「Wu-Xing」への参加等、ジャンルを問わず活動中。また、ラテン音楽を少しでも身近なものにしたいという想いで立ち上げた自身のラテンバンド「B-Style」や、自身を中心メンバーになり立ち上げたサルサバンド「Ly.a」でも精力的に活動している。名古屋芸術大学常勤講師。LP Percussion エンドーサー。オリジナル楽曲を集めたCDが9月中旬に発売予定。



交通のご案内

- 都電荒川線
東京メトロ千代田線・京成線 町屋駅より都電荒川線乗換 三ノ輪橋方面 → 荒川区役所前下車 徒歩2分
- 都バス
JR日暮里駅東口より「里22」亀戸行き → 荒川区役所前下車 徒歩2分
JR西日暮里駅より「草63」浅草寿町行き → 荒川区役所前下車 徒歩2分
- 東京メトロ
日比谷線三ノ輪駅下車 南千住方面改札を出て明治通りを王子方面へ徒歩12分（荒川警察署向い）

※一般来場者の駐車場はございません。バス、都電などの公共交通機関をご利用ください。※駐輪場は会館裏手（都電線路側）にございます。

